## 事業評価票(監理団体への支出予算)

31 海外青	少年の教	<b>対育旅行受入促進</b>	(産業労働局)	団体名	(公財)東京	京観光財団	区分	委託	27年度予算額	10, 641 <del>-</del>	f円 <mark>26年</mark>	度決算額	6,	053 千円
事業内容団体への支持		・海外から東京への教育旅行(都内中高等学校との交流等)を促進することで、将来的な東京へのリピーターを育成し、訪都外国人旅行者のさらなる増加へと繋げていくとともに、若年層の交流拡大による国際相互理解の促進を図る。												
成果・決算・課題		<ul><li>・平成26年度実績</li><li>○ 交流実績 件数:28件(9か国)、生徒数:821名</li><li>○ 海外有望市場での誘致活動 台湾での教育旅行セミナー、商談会に参加</li></ul>												
見 積 概 (局評価		・学校交流計画数の拡大 平成27年度20件から28年度28件へ増加 ・海外有望市場での誘致活動の拡大 台湾に加え米国でも実施								充	大 見直し 実 再構築 で 現積額	終了	その他 630 千円	
行政改革推 評	推進部 価	<ul><li>・本事業はリピーターにつながる訪都外国人旅行者の増加とともに、将来を担う若年層の国際理解の促進に資するものである。</li><li>・実施にあたっては、海外及び日本側双方のニーズを踏まえて広く公平なマッチング機会を確保する必要があり、客観的な立場から特定の学校や地域等に偏ることなく事業を実施する本財団への委託は妥当である。</li></ul>								. :	適正性、実施状況等からの評価 拡大 見直し 充実 再構築 継続実施			
財務局	評価					€は引き続き重要 ○、見積額のとお			・画数や対象市		漬	大 見直し 実 再構築 <b>で度予算額</b>	終了	その他 630 千円

32	32   荏原調節池保守管理(建設局)		団体名(公財)	東京都公園協会	区分	委託	27年度予算額	24, 267 千円	26年度》	<del>と</del> 算額	26	, 292 千円	
	事業内容・ への支出理由	・目黒川流域の水害安全度を向上させるための施設である荏原調節池の管理を委託している。 ・調節池への雨水流入時の排水・清掃は、水位状況等の河川の特性を把握したうえで、都と連携して迅速かつ的確に行う必要がある。 ・そのため、河川管理に関するノウハウを有しており、河川行政を補完代行する唯一の団体である本協会へ管理を委託している。											
	と・決算状況 ・課題等	・台風や豪雨による河川水流入時は、都との連携を図り迅速かつ的確に排水・清掃を実施している。 ・機械設備・監視設備等を点検し、異常等発見時には迅速に都に報告し、適正な修繕等を実施している。 ・このように、河川行政を補完し、施設を適正に維持管理することで都民の安全・安心を確保している。											
	積 概 要(局評価)	・引き続き適切な保守管理を実施するため、調節池清掃、機械監視設備保守、管理棟保守、機器修繕を行うに当たって必要な経費を計上する。							拡大充実 28年度見	見直し 再構築 記積額	移管 終了 24	その他 , 499 千円	
行政評	₹改革推進部 ▼ 価	備、動力電源設備、水位計等 非常時も適切に管理するため	本事業は、台風や集中豪雨による水害から都民を守る地下調節池の排水、換気設備等の機械設備、監視制御設備、動力電源設備、水位計等の設備の一括管理を行うものである。複数の建設事務所の所管区域を流れる河川を 非常時も適切に管理するためには、都と連携し流域全体の水位等を総合的にコントロールする高度なノウハウが 必要であり、河川管理の補完代行を担う本協会への委託は妥当である。						適正性、実施状況等 拡大 見直し 充実 再構築			継続事権	
財	務局評価	<ul><li>・本事業や他施設におけるこれため、見積額のとおり計上する。</li></ul>		等から、地下調節池の	適切な管	理運営	を実施してい	いると判断できる	拡大 充実 28年度予	見直し 再構築 ラ算額	移管 終了 24	その他 , 499 千円	